

南無ちゃんのブログ 2015年3月

3月1日(日) BS7/ON6WFO Scarborough Reef On the Air.....	2
3月2日(月) 防鳥ネットを張る.....	2
3月3日(火) 今日もスローな一日.....	3
3月4日(水) メリット処理.....	3
3月5日(木) 芽傷処理.....	4
3月6日(金) シリアルプロトコル分析の落とし穴.....	5
3月7日(土) エリトリアから E30FB がオンエア.....	5
3月8日(日) CW Skimmer を試してみる.....	6
3月9日(月) JRL-3000F 操作パネルエミュレータの製作.....	8
3月10日(火) WebSDR を試す.....	9
3月11日(水) 寒いけど山仕事.....	10
3月12日(木) 強風下のネット張り.....	11
3月13日(金) 電波伝搬予測プログラム Hamcap.....	11
3月14日(土) 牛窓ヨットハーバー.....	12
3月15日(日) 法事.....	12
3月16日(月) 9Q0HQ と 7QAA (E30FB と対比して).....	13
3月17日(火) 農作業 + 食事会.....	14
3月18日(水) ブドウ苗木植え付け準備.....	14
3月19日(木) JRL-3000F 操作パネルエミュレータの製作.....	15
3月20日(金) 久しぶりの洗車.....	15
3月22日(日) 祝古希煎餅.....	16
3月23日(月) 新着 QSL (VK9W と EK).....	16
3月24日(火) IC-7851 用にディスプレイを注文.....	17
3月25日(水) 槇の木の伐採.....	17
3月26日(木) ビニール張り.....	18
3月27日(金) 今日も快晴、野良仕事日和.....	19
3月29日(日) 春本番.....	19
3月30日(月) IC-7851 が到着.....	20
3月31日(火) ビニール張りの作業要領.....	21

3月1日(日) BS7/ON6WFO Scarborough Reef On the Air

雨降りの日曜日にプログラミングをしていたところ、午後4時前に DXSCAPE に BS7/ON6WFO Scarborough Reef がオンエアしているとの情報が書き込まれました。

突然のオンエアに、28.507MH zは物凄いパイルアップになりました。その後 28.510MH zに QSY して数局が QSO に成功しました。

QRZ.COM を調べてみると、ON6WFO に関して次のような記述がありました。

- 1)友人の 44ft のカタマランで香港からルソン島に向けて航海中
- 2)航海中、次のコールサインでオンエアする。

ON6WFO/MM 公海上

VR2/ON6WFO/MM 香港領海上

BS7/ON6WFO/MM スカボロリーフ(AS-116)の近くにアンカリングして

BV9/ON6WFO/MM プラタスリーフ(AS-110)の近くにアンカリングして

Clublog の Most Wanted Entity List を見ると BS7H(SCARBOROUGH REEF) 13 位、BV9P(PRATAS ISLAND)は 12 位にランクされていますので、かなりのレアカントリーぶりです。

この運用が DXCC に有効かどうかは疑問ですが(おそらく No)、昔から QSO first, worry later と言われているので、一応呼んでみましたが、QSO には至りませんでした。

3月2日(月) 防鳥ネットを張る

今年はブドウの定植から 4 年目になるので、初めて実を着けようと計画しています。実が着くとカラスなどが飛来して、悪さをすることが予想されるので、予め防御しておかねばなりません。

カラス対策のために防鳥ネットを購入していましたので、試しに 1 枚だけ張ってみました。こんな大きなネット(網)を張るのは初めてです。一人で張れるかどうか判りませんでしたが、何とか形にはなりました。

午後 1 時頃から初めて、午後 5 時まで掛かりました。このペースだと後二日かかりそうです。そろそろ、春本番を迎えて、野良仕事が忙しくなりそうです。



3月3日(火) 今日もスローな一日

午前中は、9時過ぎまで薪ストーブにあたりながらアマチュア無線をして過ごしました。今日は3G0ZCと21MHzのRTTYでQSOできました。RTTYでQSOした後でSSBの周波数にも出ていたので呼びましたが、暫くして信号が弱くなりQSOに至りませんでした。

JH4ADK has worked 3G0ZC on 5 out of 24 band slots

Propagation suggestions for 3G0ZC from JAPAN or from CQ zone 25 or show on Geo Propagation Map

	6m	10m	12m	15m	17m	20m	30m	40m	80m	160m
PH	Red	Red	Red	Red	Red	Red	White	Red	White	White
CW	Red	Red	Red	Red	Green	Green	Green	Green	Red	Red
RTTY	White	Red	Red	Green	Red	Red	Red	Red	White	White

9時過ぎから、午後からのデートに備えて散髪にでかけました。

午後からは、カミサンと岡山市内に11月にオープンした巨大な商業施設に出かけました。エスカレーターで最上階まで行って、どん詰まりのコーヒーショップでコーヒーを飲んだだけで帰りました。さして欲しいものがある訳でもないし、欲しいものがあればネットショッピングで買ってしまうので、行って見たというだけのことでした。



3月4日(水) メリット処理

確定申告相談会場が空いている時間を見計らって、11時を過ぎに、所得税の確定申告に行きました。国税庁のホームページで作成した書類をプリントアウトして持参したので、それを役場税務課の方に見てもらって、OKを頂き無事終了しました。待ち時間もなく、超スムーズでした。

午後から、ブドウ園に行ってメリット処理をしました。メリット処理というのは、ブドウの芽の発芽を促進するために、青メリットという名前の肥料のような薬剤を、芽に刷毛で塗布する作業です。晴れていましたが風の強い中、3時間程で作業を終えました。

同じ目的のための芽傷処理という作業を、明日以降に実施する予定です。



3月5日(木) 芽傷処理

昨日に引き続き、ブドウ園で農作業をしました。芽傷(めきず)処理といって、ブドウの発芽を促進するために、昨年生長したブドウの枝の芽の位置よりも少し先の方に、金鋸などで傷をつけてやるのです。

ブドウは蔓性なので、蔓の先端の方からは必ず芽がでますが、元の方は芽が出にくいらしいのです。もしも、芽が出なかったら、その場所には花が着かず、実も着きません。そうなったら大変なので、是が非でも芽がでるようにしたい訳です。

ブドウの蔓の先端の方に芽が出ると、元の方に「もう芽は出なくていいよ!」ということを知らせる物質が伝播してくるらしく、その伝播経路を絶つために傷を付けるらしいのです。これも先人の発見した知恵なのでしょう。

傷の深さは1.5~2mmが良いということなので、金鋸にマスキングテープを貼って、傷の深さを測れるようにしました。

今日も曇りが優勢な天気、肌寒い一日でしたので、朝2時間、昼2時間程の作業としました。今日の作業で、約半分終了しました。



3月6日(金) シリアルプロトコル分析の落とし穴

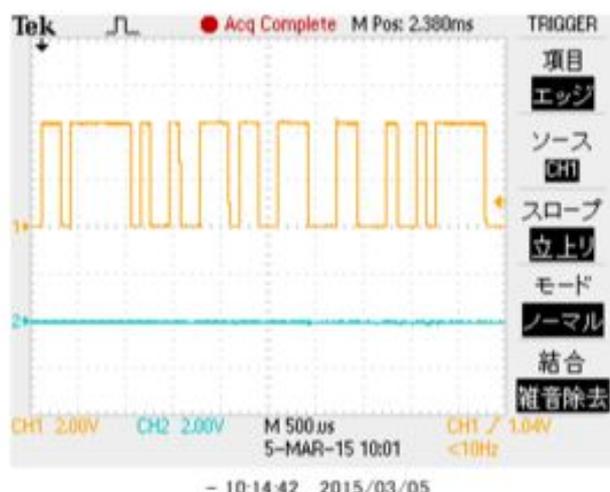
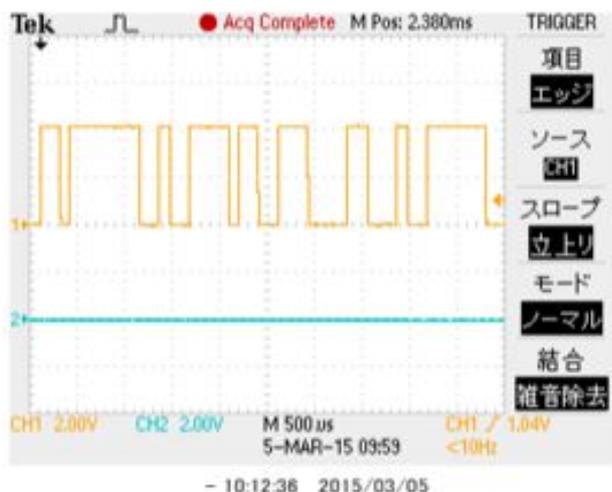
一ヶ月程前からリニアアンプを遠隔操作するために、リニアアンプの操作パネルと本体との間のプロトコルを分析しています。何だか変な手順だなあと感じつつも、このプロジェクトを前進させるために、操作パネルのエミュレーションをするアプリをパソコンで作成してみました。

操作パネルの或るボタンが押された時に、操作パネル側から本体側に送信されるメッセージをパソコンで送信してみたのですが、うんともすんともいけません。自作したシリアルポートビューアーで確認しても、全く同じメッセージに見えるのです。仕方がないので、デジタルオシロの出番です。左が操作パネルを操作した時、右がパソコンでエミュレートした時の波形です。何しろ、似せて作ったので良く似ているのは当たり前ですが、微妙に違うのです。

何が違うのか、波形を比較したり、あれこれと考えた結果、「そうだ！パリティだ！」とようやく気づきました。左のパターンを9600bps, 8bit, 1stop, no-parityで受信すると、02 1B C6 6E F0というデータになりました。なので、パソコンのアプリで同じデータを送信したのが、右のパターンです。

左のパターンを9600bps, 8bit, 1stop, parity-oddで受信すると02 43 3C 03というデータになるのです。パソコンのアプリを修正して、このパターンを送信すると、見事にリニアアンプ本体が反応しました。

判ってしまえば、なあ～んだ！ってことですが、リバースエンジニアリングなんてやったことがなくて、技術の未熟さを思い知ったのでした。



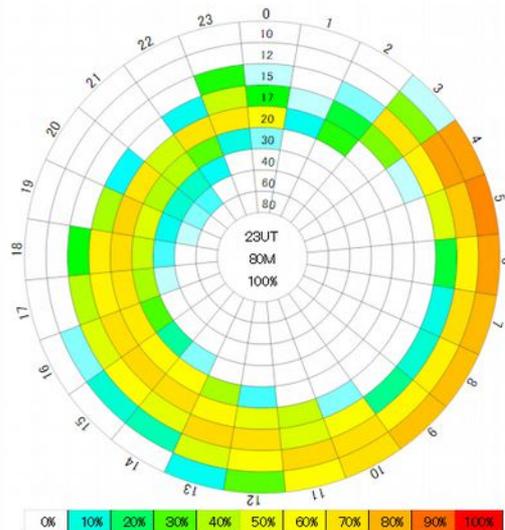
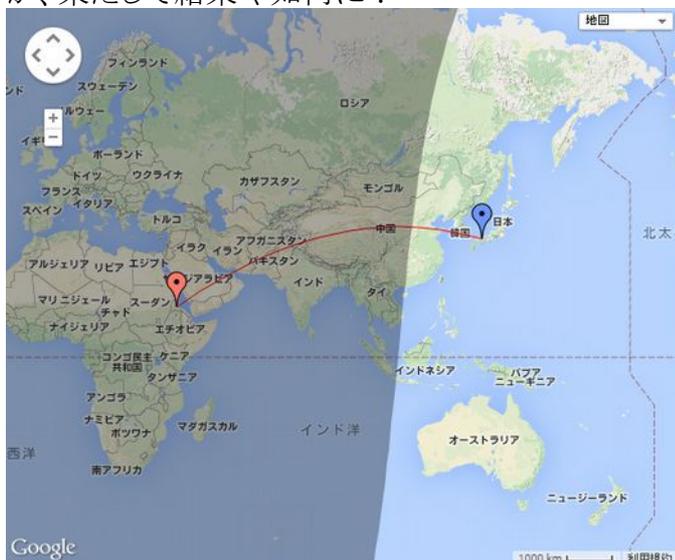
3月7日(土) エリトリアから E30FB がオンエア

Zorroさんのグループが、アフリカのエリトリアから予定通りQRVしてきました。今朝14MHzでJAとWの両方から猛烈なパイルアップを受けていました。私は少し用事があったので、パイルアップに関わると時間を無駄にする可能性があるのでは、今朝の処は聞くだけにしておきました。このDXペディションは、17日までの予定なので時間はたっぷりあります。

Clublogによると、エリトリア(E3)の要求度は20位で、3Y/P(ピーター一世島)よりも高いようです。これよりも要求度の高いエンティティはP5とSV/Aを除き、絶海の孤島ばかりですから、エリトリアがいかにか隔離した地域であるのかを意味しています。私は、1993年にQRVしたE35Xの

21MHz/CW のカードを1枚持っているだけです。今回のペディションではSSBやRTTYでQSOしたいものです。

VOACAPでチェックしたところ、14MHz以下のバンドは朝方(4時~8時)、21MHz以上のバンドは午後(正午~6時)が良いようです。K1Nほど苦労しなくても良いだろうとEasyに考えていますが、果たして結果や如何に？



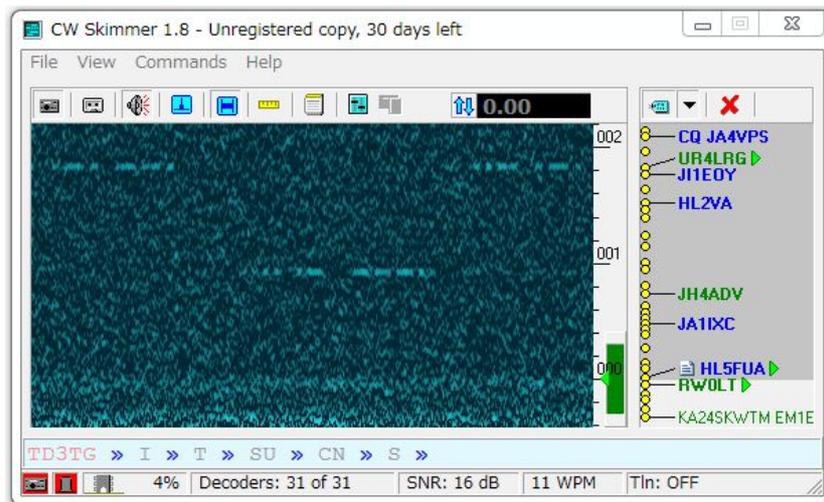
3月8日(日) CW Skimmerを試してみる

今朝少し早起きしてDXSCAPEを見ると、7MHzにE30FBがオンエアしているとのことだったので、急いで朝食をとってから無線小屋に向かいました。無線機のスイッチを入れてみると、信号は強かったのですが、10kHz以上に広がって呼んでいて、どこを拾っているのか中々判りにくい状況でした。それに、拾っているのはJA(日本)だけではなく、むしろEU(ヨーロッパ)の方が多かったように思いました。

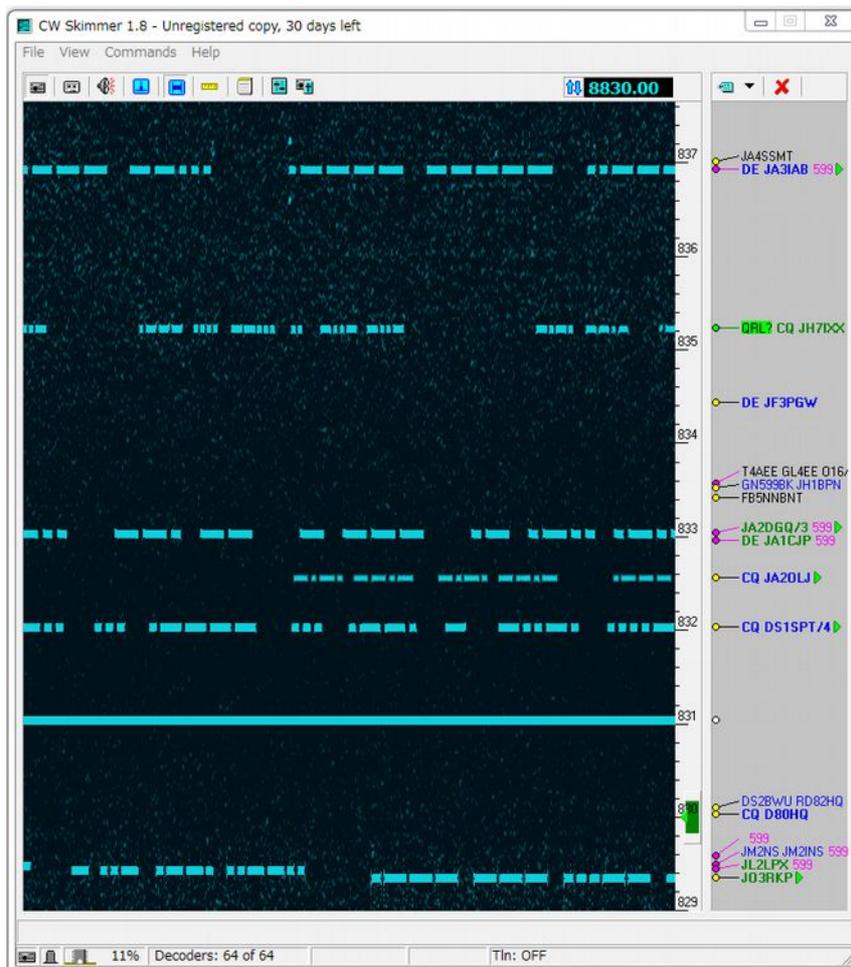
太刀打ちできそうになかったため、暫く聴いていたのですが、「そうだ！こんな時にCW Skimmerって役に立つのだろうか？」と思い立って、ダウンロードしてみました。

CW Skimmerは30日間無償で試用できます。今回、試用するのが初めてです。CW Skimmerだけでも3kHz帯域の受信音限定ですが、パノラミック受信できます。これでも、コンテストの時などには少しは役に立つかもしれません。(大いに役立つのかもしれませんが、コンテストでの使用経験がないので何とも言えません。)

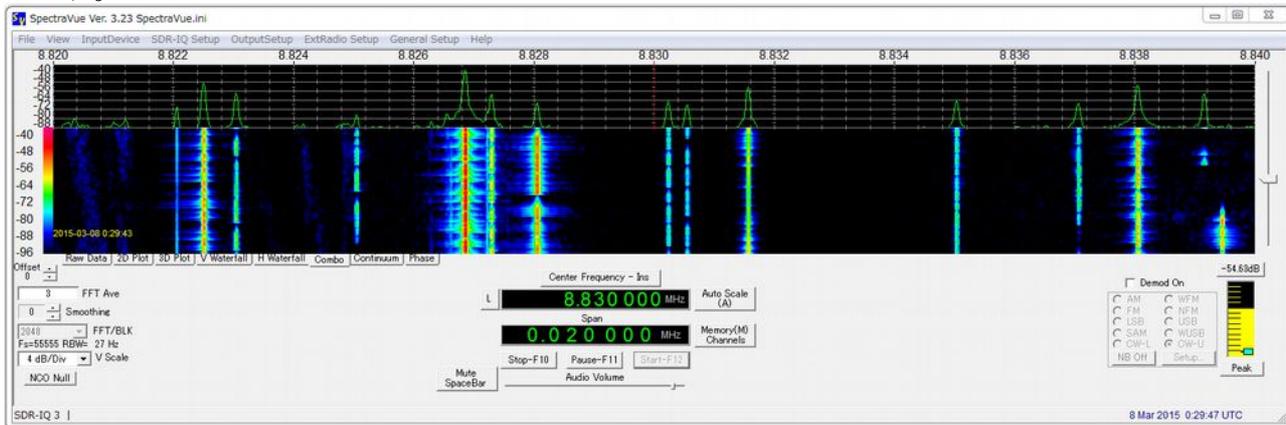
今朝の7MHzでE30FBを呼んでいる局を表示してみました。ウォーターフォールがあまり鮮明には表示されませんでしたので、ウォーターフォール画面から周波数やモ尔斯符号を目で読み取るのは難しそうです。この画面は、IC-7700を使用して、モードはCW、バンド幅は3.6kHzにした時のものです。表示されているコールサインの局にリターンがあったかどうかを自分の耳で確認できれば、どの周波数を拾っているのかわかり、DXハンティングのツールになりそうです。Up 1kHz~2kHzのスプリットならば、多少役に立つような気がします。でも、Up 5 to 10などの場合には、ちょっと寂しい感じがします。



CW Skimmer の設定方法などを良く読むと、私が以前から所有している SDR-IQ が使用できることが判りましたので、早速使ってみました。SDR-IQ を使えば、バンド幅を広くすることができますので、DX ペディションなどのパイルアップを全部見ることも可能だと考えられます。TS-850S の IF (8.83MHz) に SDR-IQ を接続して、7MHz を受信してみました。先ほどの場合と比べて、格段にウォーターフォールが見やすくなりました。IC-7700 に SDR-IQ が接続できたら良いのですが、IC-7700 には IF-out が無いので NG です。今更、TS-850S をメインリグに復帰させる気にもならず悩ましいところです。



ちなみに、以前は SDR-IQ を TS-850S の IF に接続してバンドスコープとして使っていました。コンテストの時には大変約に立ちました。IC-756Pro や IC-7700 のバンドスコープよりも、応答が速くて周波数分解能や信号強度の分解能が高いように感じています。現在、注文している IC-7851 にはバンドスコープ専用の DSP が搭載されているので、SDR-IQ よりも良くなっていることを期待しています。

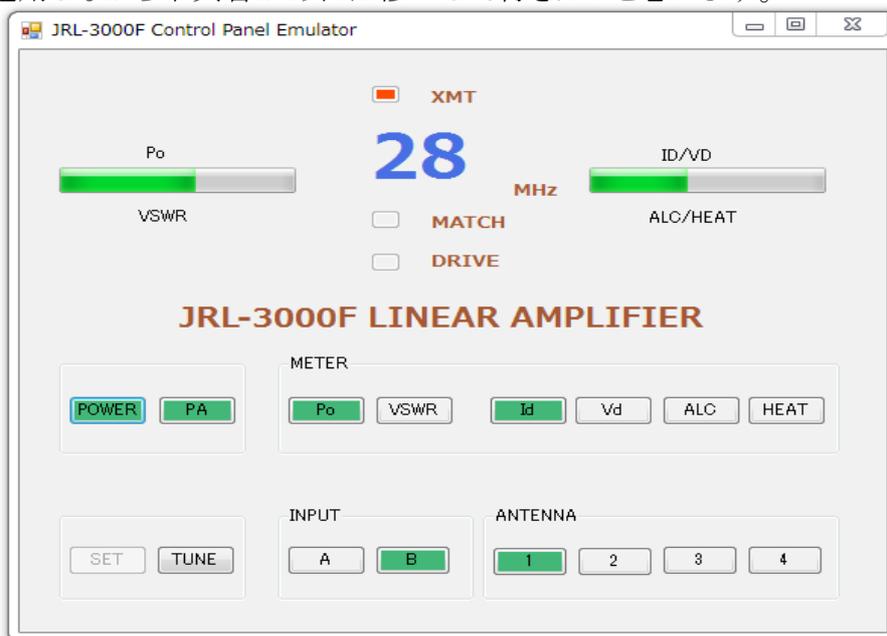


3月9日(月) JRL-3000F 操作パネルエミュレータの製作

今日も朝から雨が降っていたので、無線小屋でプログラミングをして過ごしました。E30FB をワッチしながらやっていたのですが、今朝は 7MHz には QRV していませんでしたし、14MHz や 21MHz では、NA 指定になっていて QSO できませんでした。夕方 28MHz に QRV して来ましたが EU 指定で、これまた QSO できませんでした。なかなか手ごわい DX ペディションです。

JRL-3000F の操作パネルを模擬するアプリを作成しました。完璧とは言えないまでも、通信手順はある程度解析できましたので、周波数情報や LED ランプの情報も本体側から受信したデータを元に表示するようにしました。

後は実際に運用しながら不具合があれば修正して行きたいと思います。

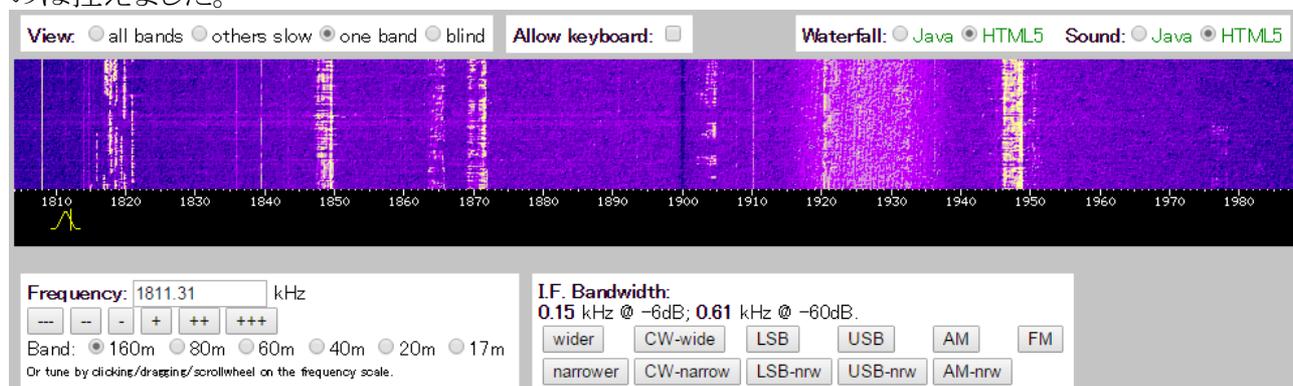


3月10日(火) WebSDRを試す

時折小雪のチラつく寒い日だったので、体に悪いなあとは思いつつ今日も一日無線小屋で過ごしました。朝早めに起きて、E30FBが何処に出ているかチェックすると、今朝は1.8MHzに出ています。日本からも呼んでいましたが、私には聞こえませんでした。呼んでいる皆さんはグッドイヤーをお持ちなんでしょうね。私は、ビバレッジを3方向に張ってから1.8MHzは良く聞こえるようになったつもりなんですけど・・・おまけに、送信アンテナが貧弱なもので、聞こえても届かないということを経験しており、所詮リーガルリミットのパワーはQRPの部類なのだと良く良く承知しているのです。

でも、ひょっとしたらIT革命の力を借りれば、聞こえない信号も聞こえるようになるかも・・・と思って、ウェブサーフィンをしてWebSDR.orgのページに辿りつきました。

日本の早朝は、エリトリアやヨーロッパの深夜になるので、ヨーロッパからは良く聞こえるだろうと思って、ヨーロッパのWebSDRサイトでE30FBを受信してみると、実に良く聞こえます。EU局のドッグパイルになっていて、JAからの信号は殆ど聞こえませんでしたし、E30FBも日本の局に応答している風でもありませんでした。私は飛びに自信がなかったので、WebSDRで受信しながら呼ぶのは控えました。



WebSDRで受信しながら、実際に交信できるものかどうか興味が湧いてきました。Radioや地デジなんかは1秒以上の遅延があるように感じられるので、そんなに遅延があったらEMEならいざ知らず、DXハンティングにはどうかと思います。

21MHzで、北米の局と日本の局とがQSOしているのをWebSDRと受信機の両方で聞き比べてみたところ、遅延時間はそれほど大きくないように感じました。これなら使えそうだと思います。遅延時間を測定しようと思って、ケーブルを作ってデジタルオシロをセッティングした頃にはコンディションが下がってしまったようで、良いパイロット局を見つけることができませんでした。

午前10時を過ぎると、現地の時間は深夜になるし、コンディションは下がってくるし、実験は明日以降に繰越そうと思っていたところ、とあるカリブ海の局がCQ ASIAと熱心にCQを出しているのを見つけました。WebSDRでは非常に強力に入感していて、ウォーターフォールにもはっきりと痕跡を留めていました。方や、自局の受信機では殆ど聞き取れませんでした。1kWのQRPパワーで呼んでみました。ピックアップしてもらうまでに多少手間取りましたが、初回に559続いて579のレポートを貰いました。なんだ、十分実用になるじゃん！ということが実験の結果からわかりました。

午後3時前からE30FBが21MHzにQRVしてきました。やっとコールバックが確認できる程度の強さでした。それなら早速WebSDRを使ってみようと思いましたが、ヨーロッパのサイトでは全く聞こえませんでした。仕方がないので、自分の受信機と耳で受信しながら、何度か呼んでいるとラッ

キーなことに、あっさりコールバックがありました。

その後で、E30FBを色々なサイトで受信してみたところ、ロシア(シベリア)のサイトで弱いながらも辛うじて受信できるのを確認しました。その後も引き続きロシアの WebSDR と自分の受信機を聞き比べていたところ、自分の受信機ではフェードアウトしてもロシアの WebSDR では信号が強くなりました。ハイバンドの場合には、スキップするので、近ければ強く入感するというものでもなく、なかなか難しいもんですね。これも一種のダイバーシティ受信と言えるのでしょうか？でも、いくら受信できても、2地点間のバンドコンディションが良くなければ、QSO が成立するとは限りません。なので WebSDR が最終兵器ということにはなりません、一つのツールにはなるでしょう。

3月11日(水) 寒いけど山仕事

今日も小雪が舞う寒い日でした。でも、此処のところずっと部屋遊びが続いているので、たまには健康のために運動をしたほうが良いので、意を決して山仕事に出かけました。ブドウ園隣地の木を伐採した後片付けがもう少し残っているので、片付けてしまいました。



エリトリアの DX ペディションは手ごわいです。9人の内4人が日本人なので、少しは日本向けにサービスしてくれるかと期待していたのですが、全くの期待外れです。世の中そんなに甘くないのですね。どちらかという、日本とのパスが開いているバンドを避けて運用しているようにも見受けられます。DXSCAPE を見ていると、誹謗するような書き込みも見受けられますが、それなりの理由があるのでしょう。E30FB のホームページを見ると、スポンサーについて書かれていますが、日本の企業や団体の名前は見当たりません。そういうことが影響しているのかもしれませんが、ということは金か！・・・いやいや、恩とか義理とかそういうことなのでしょうね。

3月12日(木) 強風下のネット張り

今日は風が強そう(風速 7m/s)という予報通り、風の強い日でした。此処のところ、雪が降ったりして農作業を休んでいたのので、スケジュールがディレー気味です。

本当は風が強い日に、防鳥ネット張りなんてしたくなかったのですが、仕方ありません。何しろ防鳥ネットの設置に際して今年度の補助金を貰うべく申請しているので、早めに設置を完了させたいのです。

3つあるブドウ棚の内、先週1つはやっつけたので、残り2つです。一つ目は、前回と同じく、棚の中央部から東方向と西方向にそれぞれネットを展開するようにやったのですが、西風が強くて、西方向に展開するのは、かなり苦勞しました。逆に、東方向には風の力をかりて、スムーズに展開できました。

ネット(網)を張るためのツールを作りました。単純に竹の先に枝を残しただけのものですが、中々良い仕事をしてくれました。

午後からは、最後の1枚のネットを張りました。今度は風上(西側)から網を流すような方法にしたところ、楽に張れました。やっぱり、頭は生きている内に使わないとね。



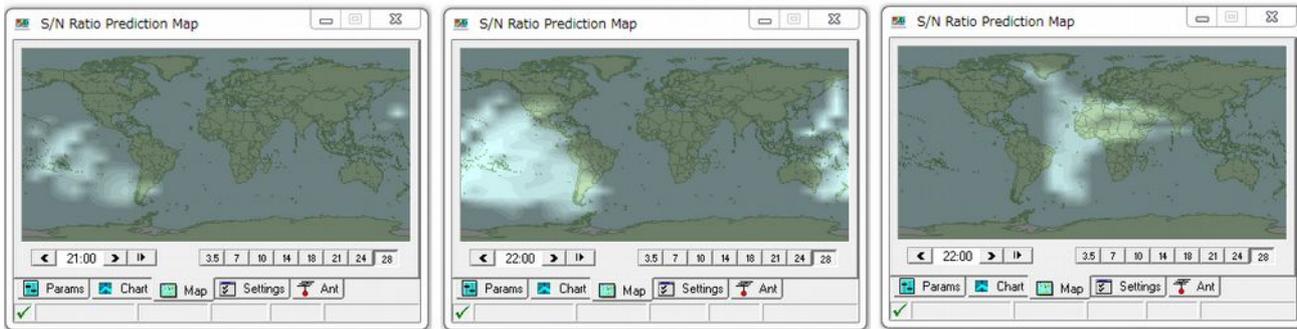
3月13日(金) 電波伝搬予測プログラム Hamcap

コンゴ共和国から QRV している DX ペディション局 9Q0HQ のホームページで、Hamcap を使った電波伝搬予測を見ました。Hamcap ではロングパスでの予測ができることや、ビジュアルな形でオープンしそうな地域を表示してくれるのがメリットです。

良いなあと思ったので、早速 Hamcap をダウンロードしてインストールしました。Hamcap はフリー(無料)です。ハイバンドではスキップという現象がありますが、Hamcap ではくっきりとスキップする領域をビジュアルに見せてくれます。ロングパスかショートパスか悩ましい時にはローテータを回すよりも、Hamcap で伝搬方向を予測した方が手っ取り早いかもしれません。

今朝 CY0(イースター島)から 28MHz で QRV しているという情報が DXSCAPE に上がりました。こんな時間に?と思ったので、Hamcap でチェックしたのが画面左端の画像です。1時間後の伝搬をチェックしたのが中央の画像です。アフリカの 9Q0HQ が 28MHz で QRV していると DXWATCH でレポートされていたので、ロングパスでパスがあるかどうかチェックしてみたのが右端の画像です。(白い部分が伝搬が良い地域)

Hamcapも VOACAPを使っているようですが、VOACAP online よりも更に使いやすい HumanInterface になっていて、とても気に入っています。



3月14日(土) 牛窓ヨットハーバー

ヨットには1月に一回乗ったきりで、久々に行きました。中四国の大学が合同で合宿しているらしく、沢山のディンギー(殆どが470級)が練習していました。

昼前に出港したら、ポツリポツリと降り始めて、沖に出た頃には本降りになったので、ハーバーに引き返して、昼食にしました。昼食の後は、お日様も出てきて、暖かくなり、10kt位の優しい風が吹きました。久しぶりのセーリングを満喫しました。



3月15日(日) 法事

今日は親戚の法事に、家内と一緒に出かけました。お坊さんをお呼びして、お経を上げてもらって、お墓参りをしてから食事をするという、ありきたりのスタイルでした。天候の不安定な時期ですが、晴れて比較的暖かい日だったのでよかったです。

法事から帰ってきて、E30FBと28MHz/CW および21MHz/SSBでQSOできました。耳の悪さと飛びの悪さを痛感したペディションでした。リモートシャックの運用も実用になりそうなので、近くの山の上にもう一本アンテナを建てようかなあ……！！

Log to search:	E30FB
50,121 QSOs logged between 2015-03-06 14:44Z and 2015-03-15 11:59Z	
Callsign to check:	JH4ADK

Show contacts

Band	CW	Phone	Data
15	1	1	
10	1		

3月16日(月) 9Q0HQと7QAA(E30FBと対比して)

先週あたりからコンゴから9Q0HQが、マラウイから7QAAがQRVしています。今日はE30FBは聞こえなかったようなので、そろそろQRTしたのかもしれません。要求度の高さに違いがあるのでしょうか、9Q0HQや7QAAの信号は弱いながらも、バンド毎に条件の良い時間にきっちりと信号が聞こえるので、QSOしやすいのだと思います。同時にオンエアしている局の数(DXペディションに持って行った送信機の数)がE30FBは2台程度と少なかったのも日本から聞こえにくかった原因の一つだと思います。オペレータ9人に2台の送信機じゃあ取り合いになりますよね。



3月17日(火) 農作業+食事会

午後から農大同期会で食事をしようという約束なのですが、天気が良いみたいだったので、朝7時頃からブドウ園に行きました。ブドウの剪定枝を燃やしました。無風で焚き火に最適でした。10時過ぎまで火の番をしてから、食事会に出かけました。

食事会を企画した段階では、今日は雨の予定だったようですが、生憎、今日はポカポカ陽気で、農作業日和でした。飲み会も良いけど、昼間の食事会もいいですね。でも、これからは農業従事者は忙しくなります。



3月18日(水) ブドウ苗木植え付け準備

午後から雨が降り始めましたが、午前中は何とか持ち堪えてくれましたので、今年定植するブドウの苗木の植え付け準備作業をしました。

ぶどう棚を作る前に掘った側溝の残土が邪魔になっていたもので、それを PinkLady (農業運搬車) で運んで盛り土にしました。

苗木は既に確保しており、仮植えしています。この場所には安芸クイーンを2本植える予定です。

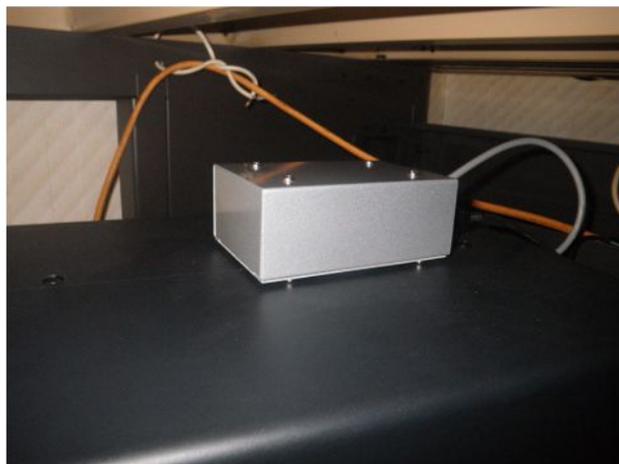


3月19日(木) JRL-3000F 操作パネルエミュレータの製作

昨日から雨が降り続けているので、無線小屋で過ごしました。雨が降っていても比較的、気温は高かったので、薪ストーブを焚くほどではありませんでした。

今年1月に着手した、JRL-3000Fを遠隔操作するためのシステムもいよいよ大詰めを迎えました。日常的な運用に耐えるように、ちゃんとしたケースに入れました。今日は、ケースに穴を明けて、配線して完成しました。

パソコンとはUSBシリアルではなくて、シリアルポート(COMポート)から接続するようにしました。というのも、USBシリアルで仮運用中に、何度かシリアルポートが使えなくなることがありました。原因が何なのか不明ですが、不安定な要素を取り除くために、シリアルポートを使うことにしました。USBのバスパワーの代わりに、リニアアンプ本体から供給されるDC12V電源を3端子レギュレータで安定化して使用しました。



3月20日(金) 久しぶりの洗車

軽四の中古を購入して2年になりますが、恐らく、洗車したのは今日が初めてだと思います。兎に角、この車を洗車した記憶がないのです。

明日、この車に乗って、岡山市内まで出かける用事があるので、仕方なくのことなのですが、洗車したのは久しぶりです。

午後から、ブドウ園で野良仕事をしました。ブドウの枝を見ると、ブリージング(水揚げ)が始まっています。



3月22日(日) 祝古希煎餅

昨日は、キャプテンの古希のお祝いパーティーがあつて、飲みすぎたせいか、今朝は顔が腫れていました。左の写真は、パーティーの引き出物として配られた煎餅です。

今日は、ちびっ子を含むお客さんをヨットに乗せてセーリングに出ました。今日は10ノットくらいの風が吹いていて、ヨットらしい走りをしてくれました。



3月23日(月) 新着 QSL (VK9W と EK)

1ヶ月程前にエアメールを送った2件のQSLカードをコンファームできました。VK9WIとEK6TAです。どちらもQSOしたのは2000年ですから15年前です。これで、335Wkd/334Cfm(現存カントリー)になり、未コンファームは先月QSOしたばかりのPJ7だけです。

VK9WI - WILLIS ISLAND - MAY 2000
Grid Square: QH43XR IOTA -OC-007
VK9WI confirms the following QSO(s) with:

Radio:	JH4ADK			
date	utc	band	rst	2x
2000				
14 Mar	1136	6m	59	SSB
		Band 73°	by VK4BFG	Prez.

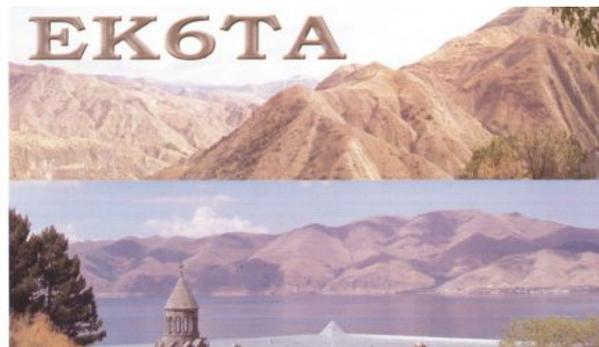
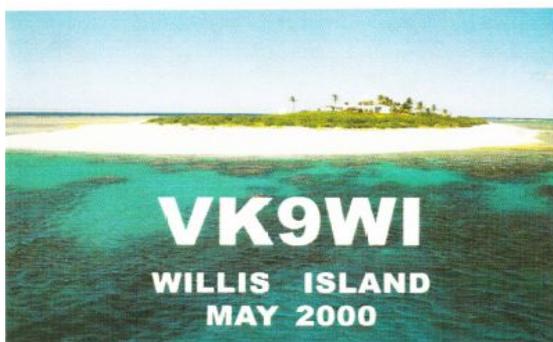
On behalf of the Willis Team, thanks to all those who supported the dxpedition.
Special thanks to David & June Gemmell whose catamaran, "Bach & Byte" made it all possible.
See the VK9WI web page for details: <http://www.qsl.net/vk9wi/>

CQ 21 ARMENIA ITU 29
EK6TA
CONFIRMING QSO WITH JH4ADK

DAY	MONTH	YEAR	UTC	MHz	2-WAY	RST	REMARKS
25	03	2000	0508	28	SSB	59	

EX:EK6CF
HOVIK TARZYAN
377611 Artik Pempashen
ARMENIA

QSL VERIFIED BY
DJOMCZ
KAZIK
PSE QSL TNX



3月24日(火) IC-7851用にディスプレイを注文

もうじき3月も終わりなので、ポチポチ注文しているIC-7851が配達される筈です。総合通信局に出していた変更届けも受理されたので、品物がくれば直ぐに使用できます。折角、フラッグシップ機を買うのですから、それに見合った外部ディスプレイを購入することにしました。

現在、シャック(無線小屋)には、パソコン用のディスプレイとして BenQ 製の GL2250 という 21.5 インチのものを2台使用しています。これらを買うときには、店に行って適当に安いものをピックアップしたのですが、今度は、これらと同じルックスのディスプレイをネットで探しました。

GL2250は既に廃品になっているようでしたが、バージョンアップされた新製品 GW2255HM がありました。VGA/DVIの他にHDMI入力端子も付いていて、スピーカも内蔵されています。これなら、RaspberryPIを接続したり、ゲーム機を接続することもできそうです。

価格.COMで最安のショップに早速注文を入れました。送料・代引手数料込みで¥14,604円でした。こちらは2~3日で配達されるでしょう。

GW2255HM

share    

チェックリストに追加

Back



Enjoyment for Your
Everyday Home and
Work Life

ネイティブコントラスト比3000:1で黒色を潰すことなく、鮮麗に深黒を映すことが可能なHDMI端子搭載 21.5型VA LED液晶ディスプレイ。

<http://www.benq.co.jp/product/monitor/gw2255hm/>

3月25日(水) 槇の木の伐採

少し寒かったのですが、今日も良い天気でした。朝9時頃まで無線小屋でストーブにあたった後、ブドウ園隣地の槇の木を伐採しました。薪は既に十分過ぎるくらいに出来ており、薪が欲しいから木を伐るのではなく、今年はブドウの実を着ける予定なので、猿の被害を最小にするための処置です。木の枝からブドウ園への飛び込みを予防するために、柵から5m以内の槇の木を伐採しました。少し離れた木の枝も切りました。

今日の処は伐採のみにしました。明日以降、伐採した木の片付け作業をしなくてはなりません。



3月26日(木) ビニール張り

今日は風が弱いという天気予報だったので、今年初めてのビニール張りをしました。朝の内は風が弱くて何とか作業ができましたが、昼からは風速3m/s位のブローが入り、ビニール張りは一寸きつかったです。仕方がないので、張ったビニールを固定する作業をして、風が弱くなるのを待ちました。やっと夕方になって風が落ち着いてきたので、ビニール張り作業を続行しました。

今日のところは、6列分(全体の1/3)のビニール張りが完了しました。今日のように風の弱い日があればいいのですが、なかなかそうとばかりはいきません。朝の早い時間とか、夕方とかにすれば良いのかもしれませんがね。



3月27日(金) 今日も快晴、野良仕事日和

今日は昨日よりも風が強いという天気予報だったので、午前6時半に起床して、7時頃にはブドウ園に出かけました。流石に、朝の早い時間は無風です。早速ビニール張りを開始しました。

やっと2列張り終え、時計を見ると8時半でした。そろそろ風が出てきたので、ビニールを張る作業は止めにして、貼ったビニールを固定する作業に専念しました。何しろ一人でやっているの、時間が掛かるのは仕方ありません。何度もお茶をしに家に帰ったりしているのですが、今日も良く働きました。明日と明後日はお休みにします。



空を見上げると、雲ひとつ無く、真っ青な空。地面を見ると、可憐な堇の花。耳を凝らすと遠くで鶯の囀り。春本番です。のどかな田舎の春に、言うこと無し。無言で一人静かに農作業に没頭するのでした。

3月29日(日) 春本番

昨日から妻の実家に行って、一泊して、今日帰ってきました。桜の花が咲いていて、春本番です。気温も22~23°Cにまで上がり、暑いくらいの陽気でした。

往路のパーキングエリアでお茶を買おうとしたところ、赤いCocaColaの自動販売機では「あやたか」が160円で、もう一方の青いPEPSIの自動販売機では「いえもん」が140円で販売されていました。同じような商品が異なる価格で販売されていたのです。安い140円の商品を買おうと思ったのですが、やはり此方の方が人気があるようで、売り切れになっていたの仕方なく160円の商品を買ったのでした。

復路では、妻が140円の方を買ってきたので、良く見てみると、内容量が435mlでした。一方の160円の方は、良くある500mlボトル入りと思いきや実は525mlでした。単価を比較すると、140円の方は3.107ml/円、160円の方は3.281ml/円です。160円の方が少しお得です。同じ容量のものを同じ価格で販売するというのが従来の販売手法ですが、なかなか微妙かつ面白い販売競争をしているんだなあと感じたのでした。



3月30日(月) IC-7851 が到着

2月に注文したIC-7851がようやく到着しました。K1Nの信号が聞こえにくく、大パイルアップの中でなかなかQSOできなかつたという痛い目に遭ったことから、いわば衝動的に注文したのです。でも、これまでの30年以上に及ぶハムライフの中で、フラッグシップと言われる最高級機を買ったのは、これが始めてです。この機械でDXCC No.1を目指して頑張るぞ！（あと5つ）

大きさはIC-7700と同じなので、ノブ（つまみ）が増えた分だけ、取り付け間隔が狭くなっていて、ノブが小さくなっているなあと感じました。早速、アンテナを接続して電源を入れて見ました。デュアルになったバンドスコープを表示してみたところ、応答速度が速くてなかなか良さそうです。これなら、スプリット運用の時にピックアップされている局を素早く見つけることが出来そうです。

今まで、IC-7700ではVFO A/Bの切替でスプリット運用時の送信周波数をチェックしていましたが、IC-7851ではMain/Subの切替になります。二波同時受信すると、どっちがどっちかこんがらがってしまいそうです。



3月31日(火) ビニール張りの作業要領

本格的にブドウの簡易トンネル栽培のビニールを張り始めて、今年で2年目です。年に一回の事なので、「どうやってやるんだっただかしら？」と思い出したりしながら、やっと慣れてきました。でも、残すところ3列だけになりました。(全部で18列なので、残りは1/6です。)

そこで、来年の為に作業要領をまとめておきます。

- 1)用意するビニールフィルムの数は9本(1本の長さ100m幅1.8m厚さ0.03mm)
- 2)マイカ線は複数年度使用可能なので、1巻き(500m)あれば良い
- 3)クリップは複数年度使用可能なので、1袋(200個)程度で良い
- 4)ビニールの筒を回転させるための軸受け(1対)と軸(約20φの鉄パイプ製)を準備する
- 5)ビニールを滑らせるためコロ用パイプ(ビニールの巻き芯を切ったもの)を15本準備する
- 6)先ず、マイカ線をトンネルメッシュの中心とつなぎ目に結んでおく(1列あたり47箇所)
- 7)ビニールを展開するのは、無風状態が好ましいので、早朝に作業するのが良い
- 8)1m/s程度の微風でもビニールが破れることがあるので、決して無理しないこと
- 9)ビニールを展開したら、先端を固定し、次いで元の方も引っ張って固定する
- 10)歯抜け状態でも良いので、手早くSPクリップでビニールを固定する

この時、ビニールの端はトンネルメッシュに突き刺す

- 11)SPクリップはトンネルメッシュ1枚につき、2個(両側なので)の割合
- 12)マイカ線でトンネルメッシュにビニールを挟むように固定する

この時、洗濯挟みに5号錘を付けた「シャトル」が役に立つ

マイカ線の開放端にシャトルの洗濯挟みを咥えさせて、ビニールの上を飛ばす竹竿で防鳥ネットを持ち上げて、ビニールとの間に隙間を作る
マイカ線を取り付ける作業は、少々風が吹いていても大丈夫だ



写真(右)が「シャトル」。他の人はどんな道具を使っているのか詳しくは知りませんが、私なりに使い易い道具を考案しました。ビニールの上を織機のシャトルのように、マイカ線を運ぶ役割を担うので、この名を与えました。シャトルを4つ位、腰袋に入れておき、マイカ線を飛ばす作業を4連続して、続いてマイカ線をワイヤーメッシュに結ぶ作業を4連続すると効率が良いような気が……